

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局(43) 国際公開日
2004 年 7 月 29 日 (29.07.2004)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2004/064384 A1

- (51) 国際特許分類⁷: H04N 1/387, 5/91,
G06F 17/60, G06T 11/80
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2004/000148
- (22) 国際出願日: 2004 年 1 月 13 日 (13.01.2004)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願 2003-5643 2003 年 1 月 14 日 (14.01.2003) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): コニカミノルタホールディングス株式会社 (KONICA MINOLTA HOLDINGS, INC.) [JP/JP]; 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1 丁目 6 番 1 号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 田村 知章

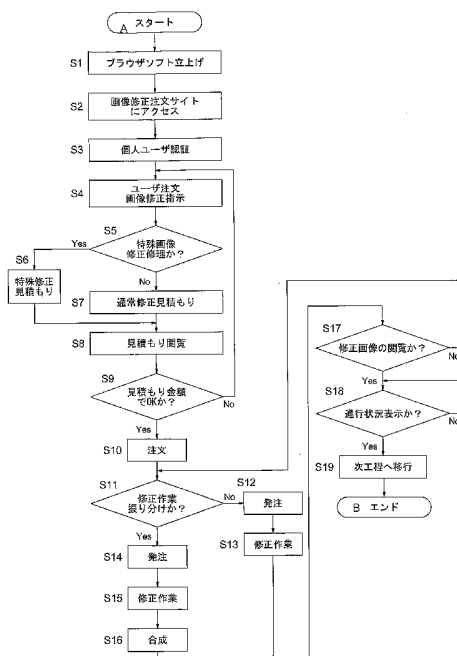
(TAMURA, Tomoaki) [JP/JP]; 〒191-8511 東京都日野市さくら町 1 番地 コニカミノルタフォトイメージング株式会社内 Tokyo (JP). 萩原 茂枝子 (HAGIWARA, Moeko) [JP/JP]; 〒191-8511 東京都日野市さくら町 1 番地 コニカミノルタフォトイメージング株式会社内 Tokyo (JP). 村田 真二 (MURATA, Shinji) [JP/JP]; 〒191-8511 東京都日野市さくら町 1 番地 コニカミノルタフォトイメージング株式会社内 Tokyo (JP). 佐藤 俊也 (SATO, Toshiya) [JP/JP]; 〒191-8511 東京都日野市さくら町 1 番地 コニカミノルタフォトイメージング株式会社内 Tokyo (JP).

- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MY, NA, NI,

/ 続葉有 /

(54) Title: ORDERING/ORDER RECEPTION SYSTEM AND ORDERING/ORDER RECEPTION METHOD

(54) 発明の名称: 受発注システム及び受発注方法



A. START
S1. BROWSER SOFTWARE RISE
S2. ACCESS IMAGE CORRECTION ORDERING SITE
S3. INDIVIDUAL USER AUTHENTICATION
S4. INSTRUCT IMAGE CORRECTION OF USER ORDER
S5. CORRECTION/REPAIR OF PECULIAR IMAGE?
S6. ESTIMATE COST OF PECULIAR CORRECTION
S7. ESTIMATE COST OF NORMAL CORRECTION
S8. READ ESTIMATED COST
S9. ESTIMATED COST OK?
S10. ORDER
S11. CORRECTION WORK TO BE DIVIDED?

S12. ORDER
S13. CORRECTION WORK
S14. ORDER
S15. CORRECTION WORK
S16. COMBINE
S17. CORRECTION IMAGE TO BE VIEWED?
S18. PROGRESS STATE TO BE DISPLAYED?
S19. PROCEED TO NEXT STEP
B. END

(57) Abstract: An ordering/order reception system includes: a network (1); an ordering/order reception administrator terminal (5) connected to the network (1) for receiving an image correction instruction and performing management of ordering and order reception of an image correction work in accordance with the image correction instruction; a user terminal (3) connected to the network (1) for inputting the correction order information so as to instruct image correction on the image edition screen; and an operator terminal (4) connected to the network (1) for performing image correction in accordance with the image correction instruction on the image edition screen. Thus, it is possible to easily instruct image correction, check whether the image correction is performed as is instructed, and eliminate leak of check of the image correction.

(57) 要約: ネットワーク1と、ネットワーク1に接続され、画像修正の指示の受付、画像修正の指示に基づき画像修正作業の発注及び受発注管理を行なう受発注管理者端末5と、ネットワーク1に接続され、修正注文情報を入力して画像編集画面上で画像修正の指示を行なうユーザ端末3と、ネットワーク1に接続され、画像編集画面上での画像修正の指示に基づき画像修正を行なう作業者端末4とを有する受発注システムにより、画像修正の指示が容易にでき、かつ画像修正が指示通りか確認しやすく、画像修正のチェック漏れをなくすることができる。

WO 2004/064384 A1



NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU,

添付公開書類:

— 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

明細書

受発注システム及び受発注方法

5 技術分野

この発明は、例えば写真画像を修正するサービスをインターネットなどのネットワークを介してユーザ（顧客）に提供する受発注システム及び受発注方法に関する。

背景技術

- 10 近年、デジタルカメラや家庭用デジタルプリンタは、画像処理技術の向上により、めざましい勢いで普及している。それに伴い、使用しているユーザもデジタル画像に対する意識も高まり、インターネットのホームページ作成やデジタルプリントなど様々な用途で使われてきている。一方、画像プリントサービスを行う出力センターやミニラボ（小規模現像所）や集中処理を行う大ラボなども当然、デジタル画像
- 15 データを取り扱うサービスが増えてきており、そのサービスバリエーションは多岐に渡る。

- 写真に関するサービスを顧客に提供する方法として、大ラボや出力センターにスキャナやプリンターを配置し、顧客が撮影した写真画像を画像サーバに蓄積し、顧客が画像サーバにインターネットを介し、アクセスして写真の焼き増し注文や画像
- 20 のアップロード、ダウンロードなどの各種サービスを提供するネットワークビジネスが提案されている（例えば特許文献1）。このネットワークビジネスの利点として、自宅に居ながらにして注文ができ、デジタル画像ならではのサービスが受けられるため、エンドユーザにとってはメリットが大きく、今後伸びていくサービスで

あろうと予測される。

【特許文献 1】

特開 2001-346028 号公報（第 1～第 7 頁、第 1 図、第 2 図）

5 このように、デジタルカメラの高性能化、低価格化により写真画像をデジタルデータとして扱うユーザが急激に増加している。また、フィルムカメラで撮影した写真
10 をデジタルデータに変換するサービスも行われており、フィルムを現像した後、スキャナ等で読み取り、読み取った画像データを CD-R 等の情報記録媒体に書き込んでユーザに提供するサービスも行われている。このような、デジタルデータは家庭やオフィスにおいてインクジェットプリンタ等のプリンタで出力される他、写真
15 店に持ち込まれ、プリントされる。

また、最近は ADSL 等のブロードバンドが急速に普及し、インターネットでのプリント注文も一般的になりつつある。インターネット注文ではパソコンがあればいつでもどこでも注文でき、コンビニ等の店で受け取ったり自宅等への配送もでき、写真店の閉店時間を気にする必要がないため、非常に便利である。

15 一方、画像がデジタルデータになるとその画像の一部不要部分を削除したり、赤目を修正したり、色を変えたりという修正も容易になり、そのようなサービスをインターネットで提供するサイトも出現している。更には、画像を加工してポストカードや名刺等にデザインする画像加工デザインサービスも盛んになってきている。

しかしながら、これまでの画像修正は、ユーザが修正注文書で修正を指示したり、
20 メール等で指示し、この修正指示に基づいて修正作業者が行なっているが、修正の指示が画像とは別に行なわれるために面倒であり、また適切な修正の指示を行ないがたく間違いが多かった。

発明の開示

この発明は、このような課題に鑑みてなされたのものであって、画像修正の指示が容易にでき、かつ画像修正が指示通りか確認しやすく、画像修正のチェック漏れがない等の受発注システム及び受発注方法を提供することを目的としている。

- 5 前記課題を解決し、かつ目的を達成するために、この発明は、以下のように構成した。

(1) 本発明においては、ネットワークと、前記ネットワークに接続され、画像修正の指示の受付、前記画像修正の指示に基づき画像修正作業の発注及び受発注管理を行なう受発注管理者端末と、前記ネットワークに接続され、前記修正注文情報
10 を入力して画像編集画面上で画像修正の指示を行なうユーザ端末と、前記ネットワークに接続され、前記画像編集画面上での画像修正の指示に基づき前記画像修正を行なう作業者端末と、を有することを特徴とする受発注システムである。

前記(1)の発明によれば、画像編集画面上で画像修正の指示を行ない、この画像編集画面上での画像修正の指示に基づき画像修正を行なうことで、画像修正の指
15 示が容易にでき、かつ画像修正が指示通りか確認しやすく、画像修正のチェック漏れがない。

(2) 本発明においては、前記画像編集画面上での画像修正の指示は、前記画像上の別のレイヤーに書き込まれることを特徴とする前記(1)に記載の受発注システムである。

20 前記(2)の発明によれば、画像修正の指示が画像上の別のレイヤーに書き込まれることで、画像修正の指示が容易にでき、かつ画像修正が指示通りか確認しやすく、画像修正のチェック漏れがない。

(3) 本発明においては、前記画像修正の指示は、文字入力によることを特徴と

する前記（１）または前記（２）に記載の受発注システムである。

前記（３）の発明によれば、画像修正の指示が文字入力によることで、画像修正の指示が容易にできる。

（４）本発明においては、前記画像修正の指示は、メニュー選択によることを特徴とする前記（１）または前記（２）に記載の受発注システムである。

前記（４）の発明によれば、画像修正の指示がメニュー選択によることで、画像修正の指示が容易にできる。

（５）本発明においては、前記画像修正の指示別に前記画像を切り分けて修正を発注することを特徴とする前記（１）乃至（４）のいずれか１つに記載の受発注システムである。

前記（５）の発明によれば、画像修正の指示別に画像を切り分けて修正を発注することで、受注作業者の処理能力や熟練度等に応じて発注することができる。

（６）本発明においては、前記画像修正の指示毎に修正見積金額を表示することを特徴とする前記（１）乃至（５）のいずれか１つに記載の受発注システムである。

前記（６）の発明によれば、画像修正の指示毎に修正見積金額を表示することで、画像修正の費用を簡単且つ確実に知ることができる。

（７）本発明においては、前記画像修正の種類別に修正の進行状況を表示することを特徴とする前記（１）乃至（６）のいずれか１つに記載の受発注システムである。

前記（７）の発明によれば、画像修正の種類別に修正の進行状況を表示することで、進行状況に応じた発注を行なうことができる。

（８）本発明においては、前記画像修正の指示のレイヤー、修正後の画像のレイヤー、元の画像のレイヤーの少なくとも１つを、表示、非表示、半透明表示の少な

くとも2つの状態に切り替え可能にして表示することを特徴とする前記(1)乃至(7)のいずれか1つに記載の受発注システムである。

前記(8)に記載の発明によれば、画像修正に関するレイヤーを、表示、非表示、半透明表示の少なくとも2つの状態に切り替え可能にして表示することで、画像修正の指示が容易にでき、かつ画像修正が指示通りか確認しやすく、画像修正のチェック漏れがない。

(9) 本発明においては、ユーザ端末から画像と画像の修正注文情報を入力して画像編集画面上で画像修正の指示を行ない、受発注管理者端末では前記画像修正の指示の受付、前記画像修正の指示に基づき画像修正作業の発注及び受発注管理を行ない、作業者端末では、前記画像編集画面上での前記画像修正の指示に基づき画像修正を行なうことを特徴とする受発注方法である。

この(9)に記載の発明によれば、画像編集画面上で画像修正の指示を行ない、この画像編集画面上での画像修正の指示に基づき画像修正を行なうことで、画像修正の指示が容易にでき、かつ画像修正が指示通りか確認しやすく、画像修正のチェック漏れがない。

(10) 本発明においては、前記画像編集画面上での画像修正の指示は、前記画像上の別のレイヤーに書き込まれることを特徴とする前記(9)に記載の受発注方法である。

この(10)に記載の発明によれば、画像修正の指示が画像上の別のレイヤーに書き込まれることで、画像修正の指示が容易にでき、かつ画像修正が指示通りか確認しやすく、画像修正のチェック漏れがない。

(11) 本発明においては、前記画像修正の指示は、文字入力によることを特徴とする前記(9)または(10)に記載の受発注方法である。

前記（１１）に記載の発明によれば、画像修正の指示が文字入力によることで、画像修正の指示が容易にできる。

（１２）本発明においては、前記画像修正の指示は、メニュー選択によることを特徴とする前記（９）または（１０）に記載の受発注方法である。

5 この（１２）に記載の発明によれば、画像修正の指示がメニュー選択によることで、画像修正の指示が容易にできる。

（１３）本発明においては、前記画像修正の指示別に前記画像を切り分けて修正を発注することを特徴とする前記（９）乃至（１２）のいずれか１つに記載の受発注方法である。

10 この（１３）に記載の発明によれば、画像修正の指示別に画像を切り分けて修正を発注することで、受注作業者の処理能力や熟練度等に応じて発注することができる。

（１４）本発明においては、前記画像修正の指示毎に修正見積金額を表示することを特徴とする前記（９）乃至（１３）のいずれか１つに記載の受発注方法である。

15 この（１４）に記載の発明によれば、画像修正の指示毎に修正見積金額を表示することで、画像修正の費用を簡単且つ確実に知ることができる。

（１５）本発明においては、前記画像修正の種類別に修正の進行状況を表示することを特徴とする前記（９）乃至（１４）のいずれか１つに記載の受発注方法である。

20 この（１５）に記載の発明によれば、画像修正の種類別に修正の進行状況を表示することで、進行状況に応じた発注を行なうことができる。

（１６）本発明においては、前記画像修正の指示のレイヤー、修正後の画像のレイヤー、元の画像のレイヤーの少なくとも１つを、表示、非表示、半透明表示の少

なくとも2つの状態に切り替え可能にして表示することを特徴とする前記(9)乃至(15)のいずれか1つに記載の受発注方法である。

この(16)に記載の発明によれば、画像修正に関するレイヤーを、表示、非表示、半透明表示の少なくとも2つの状態に切り替え可能にして表示することで、画像修正の指示が容易にでき、かつ画像修正が指示通りか確認しやすく、画像修正の
5 チェック漏れがない。

図面の簡単な説明

第1図は受発注システムを示す図である。

10 第2図は受発注方法を実行するフローチャートである。

第3図はユーザ端末側、作業者端末側、受発注サーバ側間の情報の授受を示す図である。

第4図は画像編集画面上で画像修正の指示の実施の形態を示す図である。

第5図は画像編集画面上で画像修正の指示の実施の形態を示す図である。

15 第6図は画像編集画面上で画像修正の指示の実施の形態を示す図である。

第7図は画像編集画面上で画像修正の指示の実施の形態を示す図である。

第8図は画像編集画面上で画像修正の指示の実施の形態を示す図である。

第9図は修正項目別に集計して修正作業者に振り分ける実施の形態を説明する図である。

20 第10図は受発注管理者端末の発注管理画面を示す図である。

第11図は受発注管理者端末の切り分け管理画面を示す図である。

第12図は作業者端末の作業画面を示す図である。

第13図は管理者画面の作業別進行表を示す図である。

第14図は修正確認画面を示す図である。

第15図は合成画面を示す図である。

発明を実施するための最良の形態

- 5 以下、この発明の受発注システム及び受発注方法の実施の形態を図面に基づいて説明するが、この発明は、この実施の形態に限定されない。

第1図は受発注システムを示す図である。第1図において、ネットワーク1に、受発注サーバ2、ユーザ端末3、作業者端末4、受発注管理者端末5が接続され、それぞれネットワーク1を介して通信可能となっている。

- 10 ネットワーク1は、コンピュータ・システム、端末、データ通信設備を相互に接続したものをいう。接続は専用回線、公衆回線のような有線で接続されていても良いし、通信衛星などを通じて無線で接続されていてもよいし、それらの複合形態で接続されていても良い。いわゆるインターネットなどもネットワークに含まれる。

- 15 受発注サーバ2は、ネットワーク1を介し、画像修正の指示の受付、画像修正の指示に基づき画像修正作業の発注及び受発注管理、画像閲覧、画像保管、顧客情報管理など、ネットワーク画像サービスを提供可能な機能を有する。

- 20 ユーザ端末3は、パーソナルコンピュータ、携帯情報端末（PDA）、携帯電話等で文字情報と画像情報の送受信が可能な電子機器端末であればよい。パーソナルコンピュータや携帯情報端末（PDA）では、デジタルカメラと接続したり、画像を記録した記録媒体をセットして画像の取り込みを行ない、またスキャナ等から画像の取り込みを行なうことができる。デジタルカメラを備える携帯電話では、デジタルカメラの撮像で画像の取り込みを行なうことができ、デジタルカメラを備えない携帯電話では、他の電子機器からの通信により画像を受信して画像の取り込みを

行なうことができる。

ユーザ端末 3 では、画像の取り込みを行ない、修正注文情報を入力して画像編集画面上で画像修正の指示を行なう。

受発注管理者端末 5 は、画像修正の指示の受付、画像修正の指示に基づき画像修正作業の発注及び受発注管理を行なう。例えば、P C やラボのようなものをいうがこれに限られない。

作業者端末 4 は、画像編集画面上での画像修正の指示に基づき、作業画面上で画像修正を行なう。例えば、P C やラボのようなものをいうがこれに限られない。また、受発注管理端末 5 及び作業者端末 4 の機能を 1 つの端末で行っても良い。

次に、第 2 図及び第 3 図に基づいて受発注方法を説明する。第 2 図は受発注方法を実行するフローチャート、第 3 図はユーザ端末側、作業者端末側、受発注サーバ側間の情報の授受を示す図である。

ユーザは、ユーザ端末 3 のブラウザソフトを立ち上げ (S 1)、画像修正注文サイトにアクセスする (S 2)。ユーザ端末 3 からユーザ I D を入力して受発注サーバ 2 へ送り、受発注サーバ 2 では予め登録されたユーザ I D と照合して個人のユーザ認証を行なう (S 3)。

ユーザ端末 3 では、受発注サーバ 2 からのユーザ認証を受け取り、修正注文情報の入力して画像編集画面上で画像修正の指示を行なう (S 4)。

この画像編集画面上での画像修正の指示は、例えば画像上の別のレイヤーに書き込まれ、画像修正の指示は、文字入力による。あるいは、画像修正の指示は、メニュー選択による。

この画像修正の指示が特殊画像修正の処理があれば (S 5)、受発注管理者は、受発注管理者端末 5 から受発注サーバ 2 を介して修正見積もりが行なわれ (S 6)、

通常画像修正の処理があれば規格の修正見積もりが行なわれる（S 7）。ユーザ端末3では、見積もり表示画面を閲覧可能であり（S 8）、画像修正の指示毎に修正見積金額を表示することができる。ユーザは見積もり表示画面を閲覧して修正見積金額で良いかどうか判断し（S 9）、見積金額にあわない場合、ステップS 4へ移行する。見積金額で良い場合は画像修正を注文し、この注文により、受発注管理者
5 端末5から受発注サーバ2を介して注文確認メールが配信される（S 10）。

受発注管理者端末5では、受発注サーバ2を介して画像の修正注文情報の受付及び受発注管理を行い、画像の修正作業の振り分けを行なわない場合は（S 11）、作業者端末4へ注文受付メールを送る。作業者が作業者端末4から作業者画面へアクセスすることで画像修正の指示に基づき画像修正作業の発注を行なう（S 12）。
10

作業者端末4から作業者画面上で、作業者は画像編集画面上での画像修正の指示に基づき画像修正を行なう（S 13）。

画像の修正作業の振り分けを行なう場合は、画像修正の指示別に画像を切り分けて画像修正作業の発注を行ない（S 14）。作業者端末4から作業者画面上で、作業者は画像編集画面上での画像修正の指示に基づき画像修正を行なう（S 15）。
15

画像修正作業が終了すると、作業者端末4から修正画像を受発注サーバ2へ送信し、受発注管理者端末5の合成画面で切り分け画像を合成する（S 16）。

受発注管理者端末5では、修正画像の閲覧が可能であり、指示通りの修正でないならばステップS 11へ移行する（S 17）。また作業進行表画面で画像修正の種類別に修正の進行状況を表示することができ（S 18）、修正作業完了していると次工程へ移行する（S 19）。ここで、次の工程とは、（1）プリント、（2）ユーザへの送付である。
20

また、受発注管理者端末5では、画像修正の指示のレイヤー、修正後の画像のレ

イヤー、元の画像のレイヤーの少なくとも1つを、表示、非表示、半透明表示の少なくとも2つの状態に切り替え可能にして表示することができる。

次に、第4図乃至第8図に基づいて、ユーザ端末3の画像編集画面上で行なう修正注文情報を入力による画像修正の指示の実施の形態について説明する。

- 5 第4図の実施の形態では、写真画像10aを入力し、文字と指示線をキーボードから入力することで、赤目修正の指示(1)、人物切り抜き(2)、不要物除去(3)の画像修正の指示を行ない、この画像修正の指示で目標修正画像10bになるようにしている。画像修正の指示が文字入力によることで、画像修正の指示が容易にできる。
- 10 第5図の実施の形態では、マウスで除去する画像の部分20をドラッグし(第5(a)図)、文字をキーボードから不要物除去の指示を入力する。例えば、「この傘を取り除く」、取り除いた後で周囲と同じパターンで塗りつぶし、目立たなくするように指示する(第5(b)図)。不要物除去の画像部分に直接指示することで、簡単かつ確実な指示ができる。
- 15 第6図の実施の形態では、マウスの右ボタンで除去する画像の部分20をクリックすると、メニューのダイアログ30が開き、切り抜き、取り除き、赤目、その他の指示が表示される(第6(a)図)。カーソル31を目的の処理に置きボタンを離すと、ダイアログが固定されて「とりのぞきます」の表示32がでて、コメントテキスト入力カーソル33が表示される。細かい指示、注意など必要なら記入する。
- 20 記入せず他の動作をするとコメント欄は消える。この実施の形態では、画像修正の指示がメニュー選択によることで、画像修正の指示が容易にできる。

この画像修正の指示が画像上の別のレイヤーに書き込まれることで、画像修正の指示が容易にでき、かつ画像修正が指示通りか確認しやすく、画像修正のチェック

漏れがない。

また、第7図に示すように、これらの画像修正の指示の表示をON/OFFまたは半透明表示ができるので作業指示が確実に作業しやすい。

この画像修正の指示が終了すると、受発注サーバ2へ配信するが、ユーザ端末3
5 でのレスポンス画面11には、第8図に示すように、画像修正の指示に応じた費用と、画像修正の合計費用の見積もりが表示される。ユーザは、ユーザ端末3のレスポンス画面11によって画像修正の指示毎に修正見積金額を表示することで、画像修正の費用を簡単且つ確実に知ることができる。

この第4図乃至第7図に示す画面表示は、受発注管理者端末5及び作業者端末4
10 から見ることもできる。

次に、第9図及び第10図に基づいて、受発注管理者端末5から受発注サーバ2を介して行なう画像修正の指示別に画像を切り分けて修正を発注する実施の形態を説明する。

受発注管理者端末5では、受発注サーバ2を介して第9図に示すように、例えば
15 各ユーザ端末3から画像修正注文NO. 100、画像修正注文NO. 101、画像修正注文NO. 102の受付を行ない、修正項目別に集計し、修正作業者に振り分ける。

第10図の受発注管理者端末5の発注管理画面40には、修正作業者別に振り分け情報が表示される。例えば、赤目修正だけを、赤目修正の得意な作業者に割り当て、切り抜きを切り抜き修正の得意な作業者に割り当て、あるいは除去を除去修正の得意な作業者に割り当てることで、効率が上がる。

この発注管理画面40では、カーソル41をクリックすると個別の画像修正注文NO. 100、画像修正注文NO. 101、画像修正注文NO. 102が順に表示される。

このように、画像修正の指示別に画像を切り分けて修正を発注することで、受注作業者の処理能力や熟練度等に応じて発注することができる。

第 1 1 図は受発注管理者端末 5 の切り分け管理画面 4 2 を示し、例えばパーツ 4 2 a, 4 2 b, 4 2 c に切り分けて画像修正の指示別に画像を切り分けて修正を発注する。

この第 9 図乃至第 1 1 図に示す画像修正の指示別に画像を切り分けて修正を発注する実施の形態に限らず、通信環境が悪い場合等には同じ作業者端末 4 に 1 つの画像をパーツに切り分けて配信するようにしてもよい。

次に、第 1 2 図に示す作業者端末 4 の作業画面について説明する。この実施の形態は、赤目修正時の作業画面 4 4 を示し、中央に実際の作業画面 4 4 a、左側に修正前の画面 4 4 b、右側に修正後の画面 4 4 c を有する。

修正前の画面 4 4 b には、例えば修正前の顔だけ切り抜かれた画像が配信されると、注文番号と納期が表示される。実際の作業画面 4 4 a には、修正する画像と注文番号と納期が表示され、さらに画像修正の指示が表示される。指示が「青い瞳にする」であると、ペイント用ブラシカーソル 4 5 を用いて作業を行なう。この実際の作業画面 4 4 a には、画像のズーム機能 4 6 が付いている。修正後の画面 4 4 c には、画像修正が終了した画像と注文番号が移される。

このように修正の作業画面に、納期、修正前画像、修正後画像が同時に表示される。

次に、第 1 3 図乃至第 1 5 図に基づいて受発注管理者端末 5 での管理について説明する。

受発注管理者端末 5 には、第 1 3 図に示すように管理者画面に画像修正の種類別に修正の進行状況を表示する作業別進行表 5 0 が表示される。作業別進行表 5 0 で

は、作業完了はOK、注文のあるものは「○」、注文のないものは「／」で示し、修正が完了したものは「完了」、完了していないものは「未」で示し、注文NO.のクリックによってレイヤーで管理者が確認し、完了したものは次工程へ移ることができる。このように、画像修正の種類別に修正の進行状況を表示することで、進行状況に応じた発注を行なうことができる。

第14図及び第15図は管理者の修正確認画面を示し、修正別に別々に発注した修正を合成して、チェックすることができる。この実施の形態では、第15図に示すように、画像修正の指示のレイヤー60、修正後の画像のレイヤー61、元の画像のレイヤー62があり、それぞれにタグ60a, 61a, 62aを有している。

10 このタグ60a, 61a, 62aの少なくとも1つを、クリックすることで、表示、非表示、半透明表示の少なくとも2つの状態に切り替え可能にして表示することができ、画像修正の指示が容易にでき、かつ画像修正が指示通りか確認しやすく、画像修正のチェック漏れがないようにすることができる。

例えば、画像修正の指示のレイヤー60と修正後の画像のレイヤー61を表示して修正が不満足なできであればその修正だけをやり直させることができる。この修正後の画像のレイヤー61は、修正箇所の数だけレイヤーがあることが望ましい。レイヤ番号と修正番号(名称)は1対1に対応していることが望ましい。また、画像修正の指示のレイヤー60、修正後の画像のレイヤー61、元の画像のレイヤー62は、それぞれのレイヤーのON/OFF/半透明を個別に指示できる。

20 この管理者の修正確認画面は、ユーザ端末3に配信してユーザが確認するようにしてもよく、この確認画面は、レイヤーがあると、特殊な表示ソフトウェアが必要だったり、ファイルサイズが大きくなったりするので、レイヤーのない画像を生成・圧縮して送付または表示させるのが望ましい。

産業上の利用可能性

前記したように、請求の範囲第1項及び第9項に記載の発明では、画像編集画面上で画像修正の指示を行ない、この画像編集画面上での画像修正の指示に基づき画像修正を行なうことで、画像修正の指示が容易にでき、かつ画像修正が指示通りか確認しやすく、画像修正のチェック漏れがない。

請求の範囲第2項及び第10項に記載の発明では、画像修正の指示が画像上の別のレイヤーに書き込まれることで、画像修正の指示が容易にでき、かつ画像修正が指示通りか確認しやすく、画像修正のチェック漏れがない。

10 請求の範囲第3項及び第11項に記載の発明では、画像修正の指示が文字入力によることで、画像修正の指示が容易にできる。

請求の範囲第4項及び第12項に記載の発明では、画像修正の指示がメニュー選択によることで、画像修正の指示が容易にできる。

15 請求の範囲第5項及び第13項に記載の発明では、画像修正の指示別に画像を切り分けて修正を発注することで、受注作業者の処理能力や熟練度等に応じて発注することができる。

請求の範囲第6項及び第14項に記載の発明では、画像修正の指示毎に修正見積金額を表示することで、画像修正の費用を簡単且つ確実に知ることができる。

20 請求の範囲第7項及び第15項に記載の発明では、画像修正の種類別に修正の進行状況を表示することで、進行状況に応じた発注を行なうことができる。

請求の範囲第8項及び第16項に記載の発明では、画像修正に関するレイヤーを、表示、非表示、半透明表示の少なくとも2つの状態に切り替え可能にして表示することで、画像修正の指示が容易にでき、かつ画像修正が指示通りか確認しやすく、

画像修正のチェック漏れがない。

請求の範囲

1. ネットワークと、

前記ネットワークに接続され、画像修正の指示の受付、前記画像修正の指示に基づき画像修正作業の発注及び受発注管理を行なう受発注管理者端末と、

前記ネットワークに接続され、前記修正注文情報を入力して画像編集画面上で画像修正の指示を行なうユーザ端末と、

前記ネットワークに接続され、前記画像編集画面上での画像修正の指示に基づき前記画像修正を行なう作業者端末と、

10 を有することを特徴とする受発注システム。

2. 前記画像編集画面上での画像修正の指示は、前記画像上の別のレイヤーに書き込まれることを特徴とする請求の範囲第1項に記載の受発注システム。

15 3. 前記画像修正の指示は、文字入力によることを特徴とする請求の範囲第1項に記載の受発注システム。

4. 前記画像修正の指示は、メニュー選択によることを特徴とする請求の範囲第1項に記載の受発注システム。

20

5. 前記画像修正の指示別に前記画像を切り分けて修正を発注することを特徴とする請求の範囲第1項に記載の受発注システム。

6. 前記画像修正の指示毎に修正見積金額を表示することを特徴とする請求の範囲第1項に記載の受発注システム。

5 7. 前記画像修正の種類別に修正の進行状況を表示することを特徴とする請求の範囲第1項に記載の受発注システム。

10 8. 前記画像修正の指示のレイヤー、修正後の画像のレイヤー、元の画像のレイヤーの少なくとも1つを、表示、非表示、半透明表示の少なくとも2つの状態に切り替え可能にして表示することを特徴とする請求の範囲第1項記載の受発注システム。

15 9. ユーザ端末から画像と画像の修正注文情報を入力して画像編集画面上で画像修正の指示を行ない、受発注管理者端末では前記画像修正の指示の受付、前記画像修正の指示に基づき画像修正作業の発注及び受発注管理を行ない、作業者端末では、前記画像編集画面上での前記画像修正の指示に基づき画像修正を行なうことを特徴とする受発注方法。

20 10. 前記画像編集画面上での画像修正の指示は、前記画像上の別のレイヤーに書き込まれることを特徴とする請求の範囲第9項に記載の受発注方法。

11. 前記画像修正の指示は、文字入力によることを特徴とする請求の範囲第9項に記載の受発注方法。

1 2. 前記画像修正の指示は、メニュー選択によることを特徴とする請求の範囲第 9 項に記載の受発注方法。

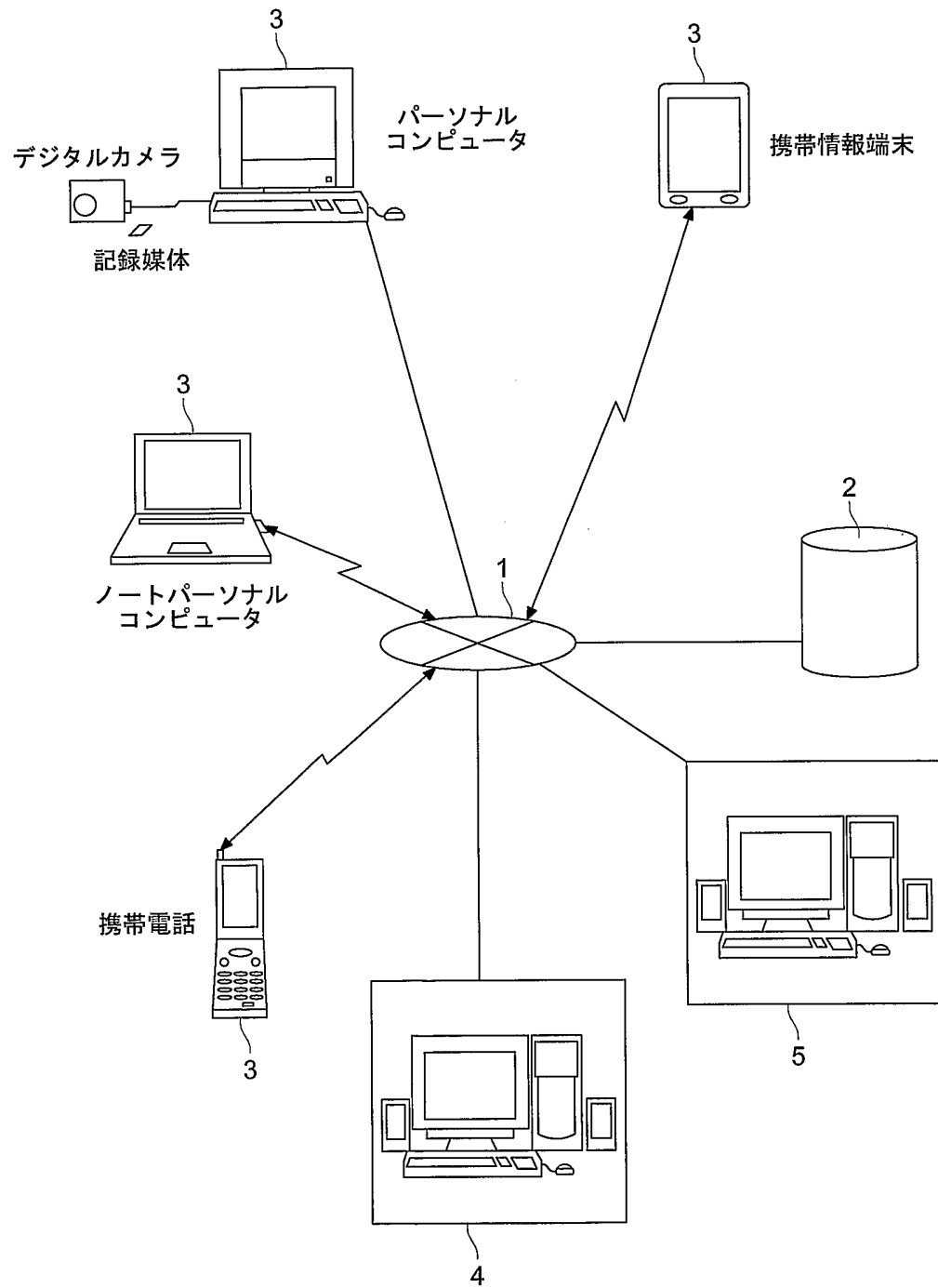
1 3. 前記画像修正の指示別に前記画像を切り分けて修正を発注することを特徴と
5 する請求の範囲第 9 項に記載の受発注方法。

1 4. 前記画像修正の指示毎に修正見積金額を表示することを特徴とする請求の範囲第 9 項に記載の受発注方法。

10 1 5. 前記画像修正の種類別に修正の進行状況を表示することを特徴とする請求の範囲第 9 項に記載の受発注方法。

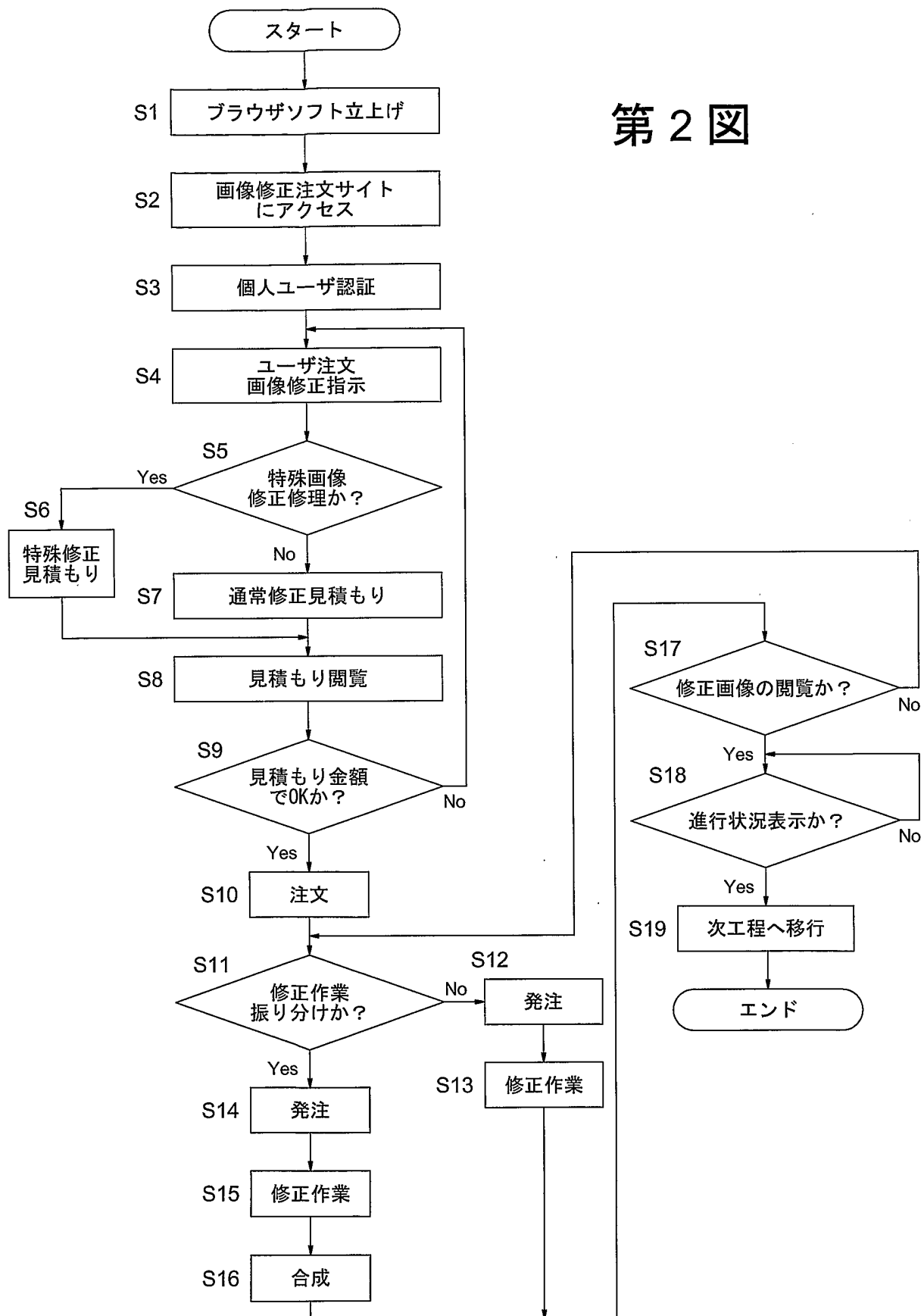
1 6. 前記画像修正の指示のレイヤー、修正後の画像のレイヤー、元の画像のレイヤーの少なくとも 1 つを、表示、非表示、半透明表示の少なくとも 2 つの状態に切り替え可能にして表示することを特徴とする請求の範囲第 9 項に記載の受発注方法。
15

第 1 図



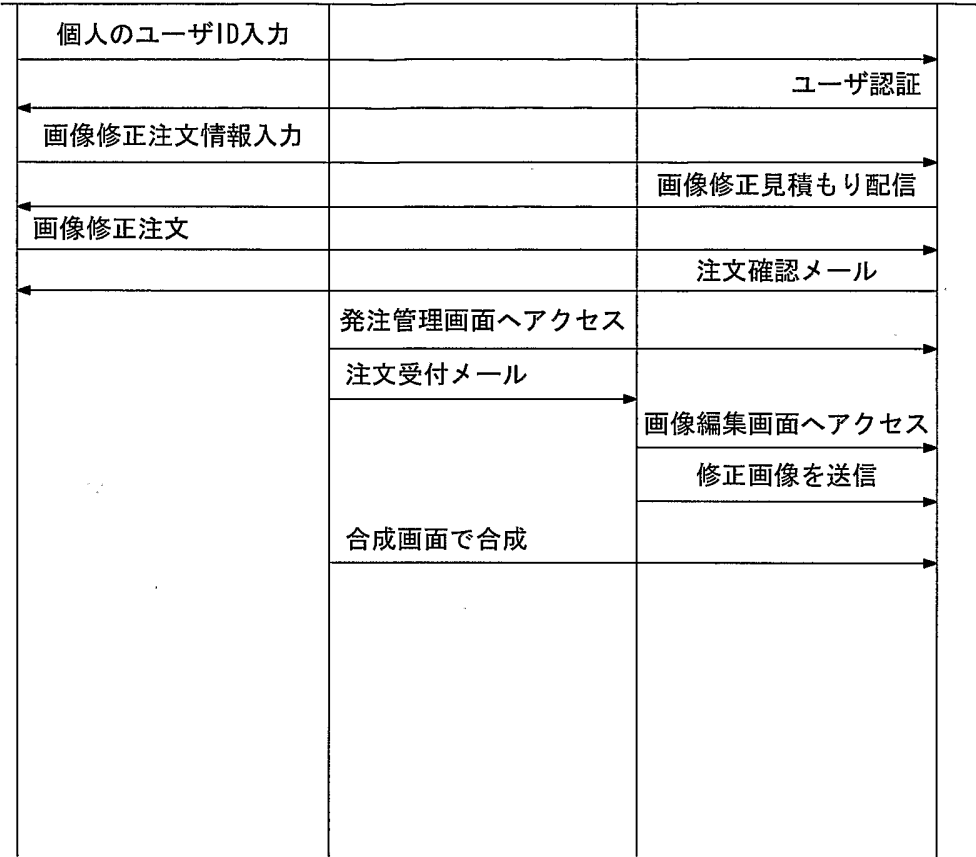
2/15

第2図

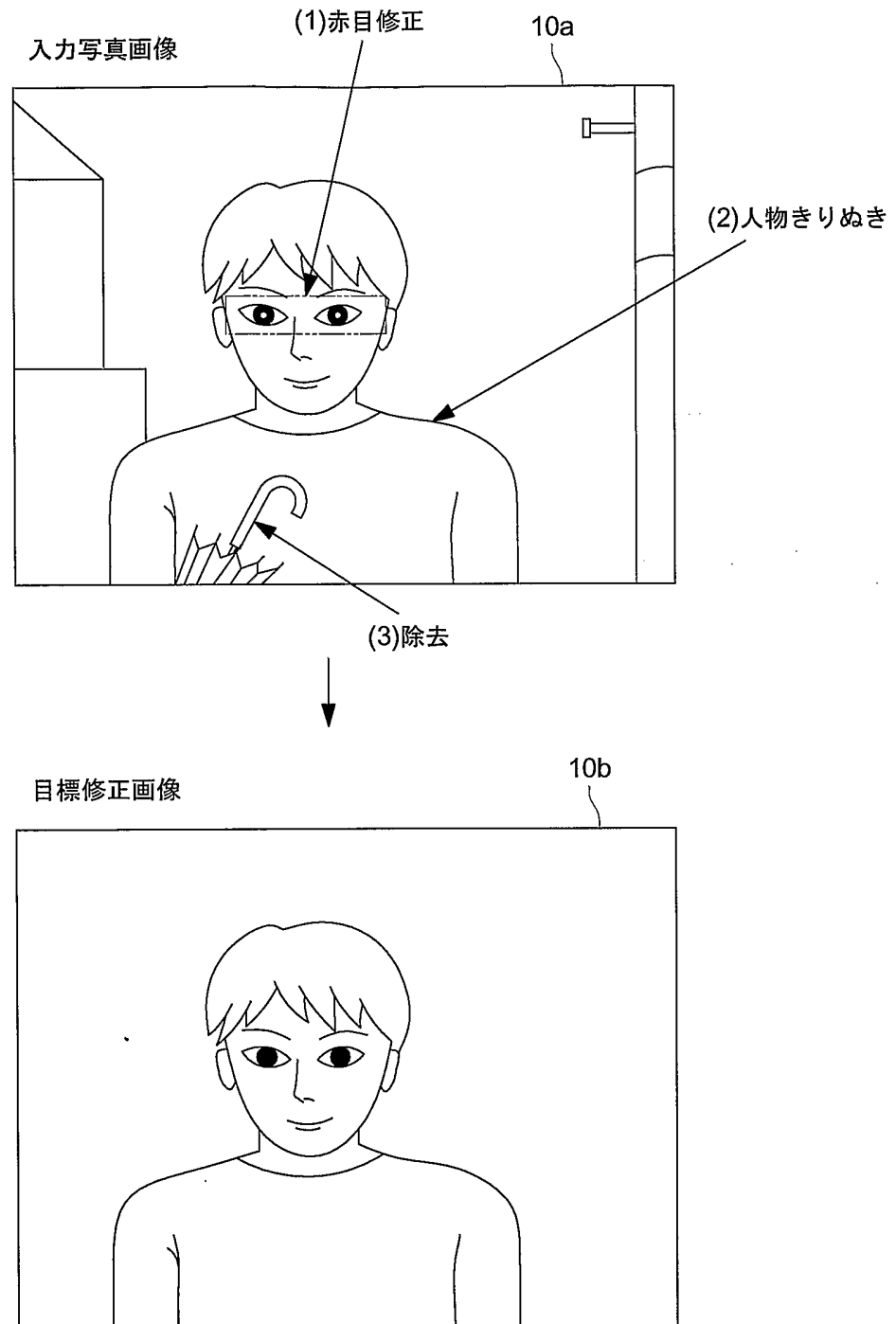


第 3 図

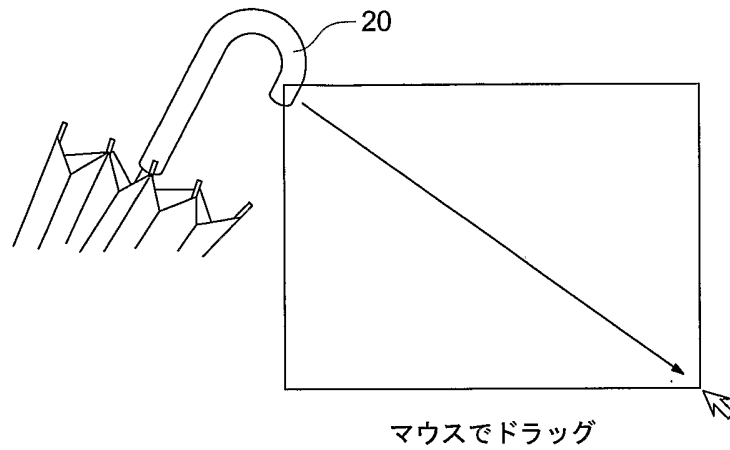
ユーザ端末3 受発注管理者端末5 作業者端末4 受発注サーバ2



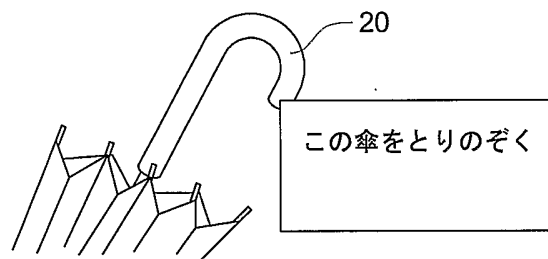
第 4 図



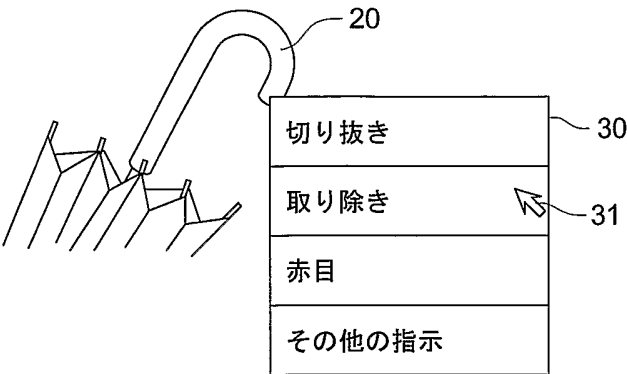
第 5 (a) 図



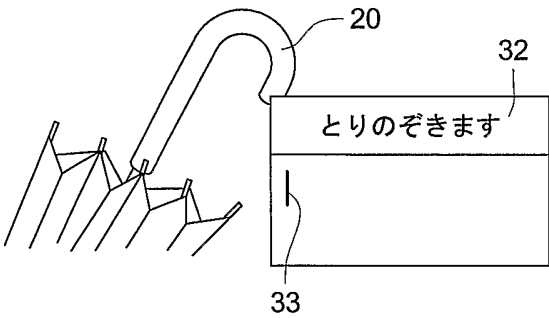
第 5 (b) 図



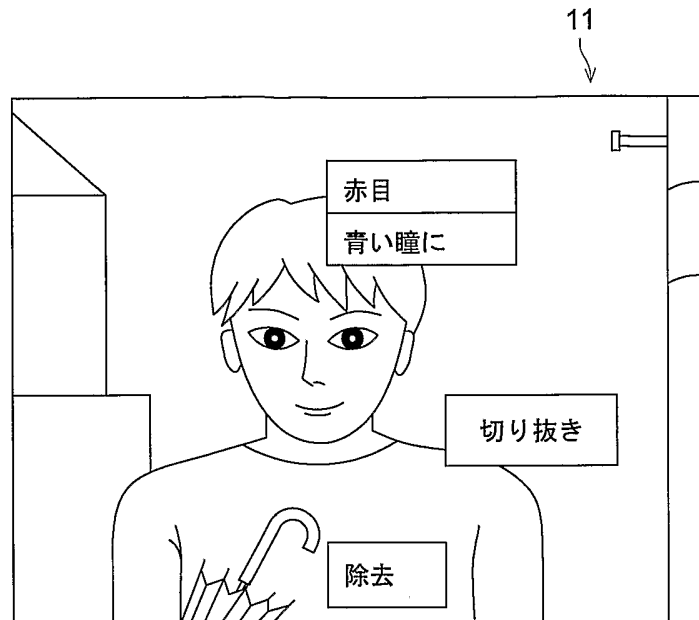
第 6 (a) 図



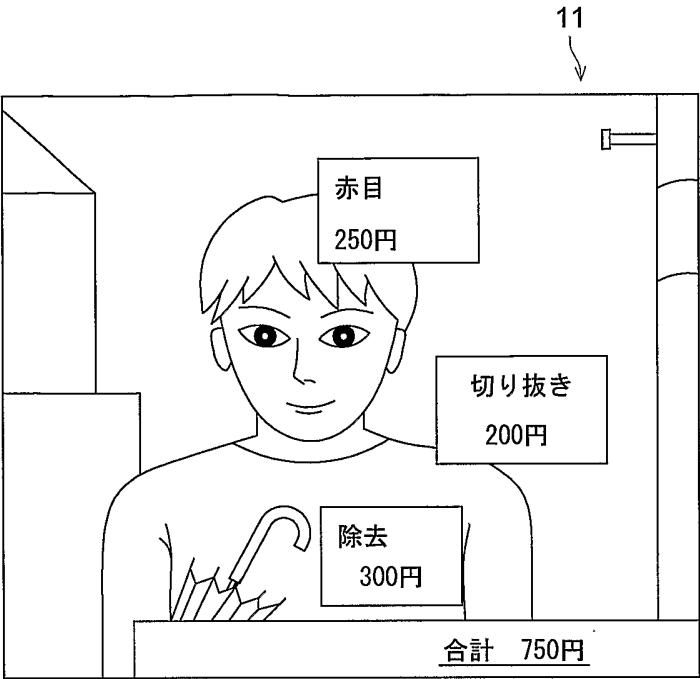
第 6 (b) 図



第 7 図



第 8 図



第 9 図

画像修正注文 NO. 100

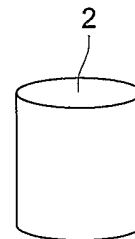
- ・ 赤目 (2箇所)
- ・ きりぬき (3箇所)
- ・ 除去 (2箇所)

画像修正注文 NO. 101

- ・ 赤目 (4箇所)
- ・ きりぬき (1箇所)
- ・ 除去 (3箇所)

画像修正注文 NO. 102

- ・ きりぬき (5箇所)
- ・ 除去 (5箇所)



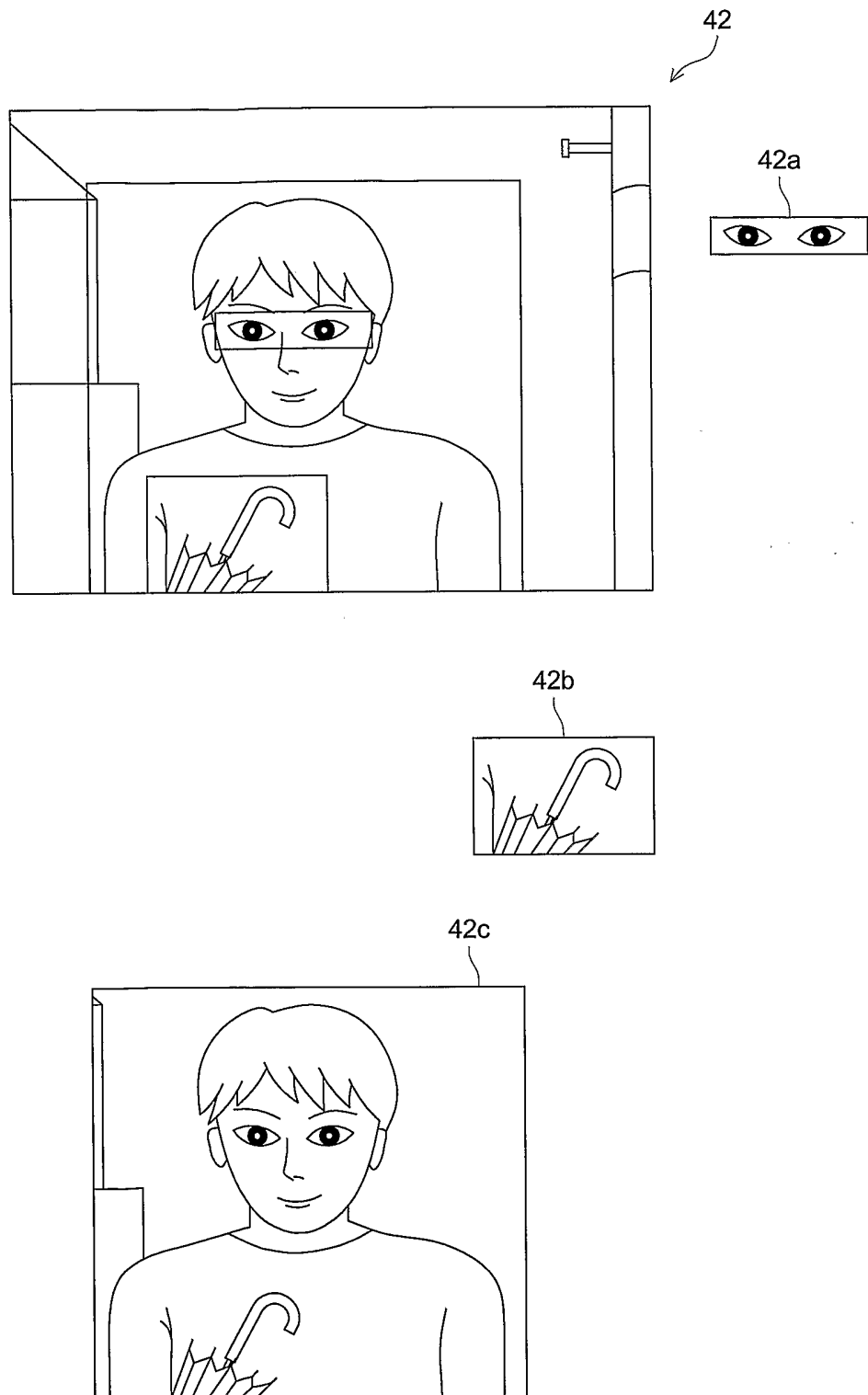
第 10 図

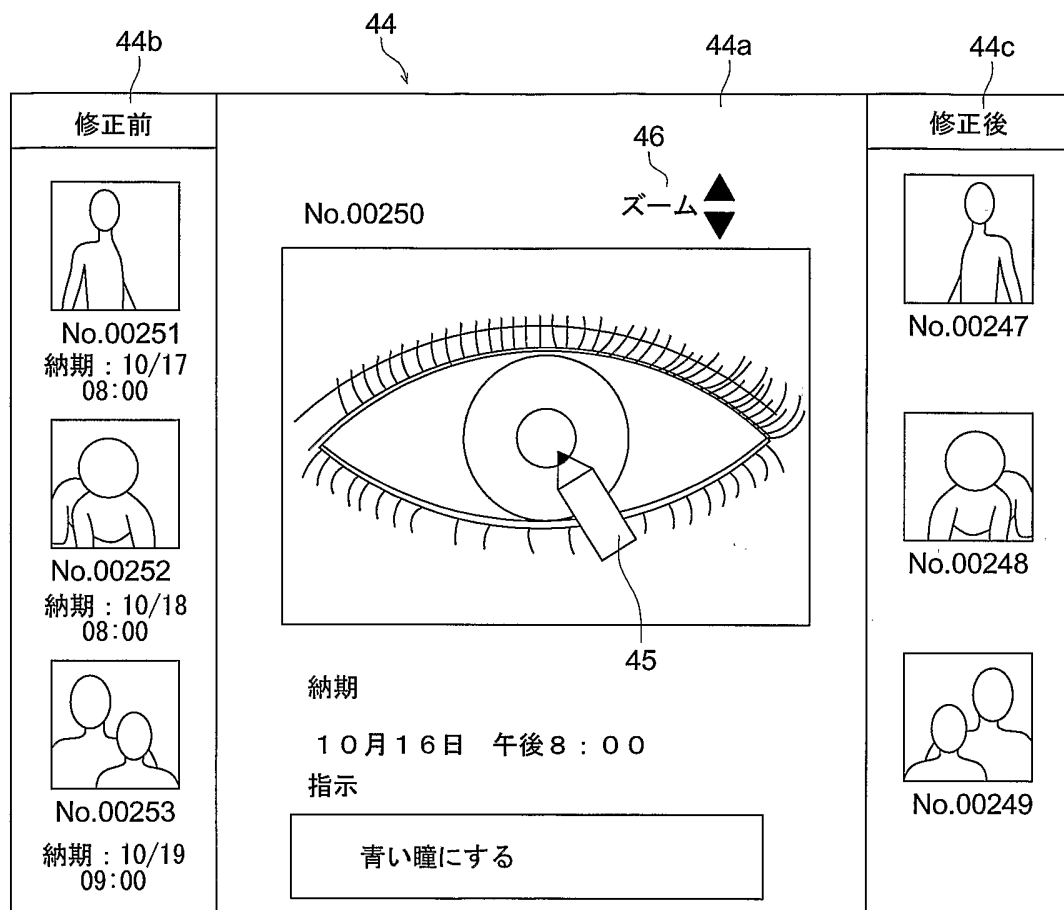
40

41

作業者	赤目	きりぬき	除去
デザイナー A	6	0	0
デザイナー B	0	8	0
デザイナー C	0	0	9
デザイナー D	0	1	1

第 11 図

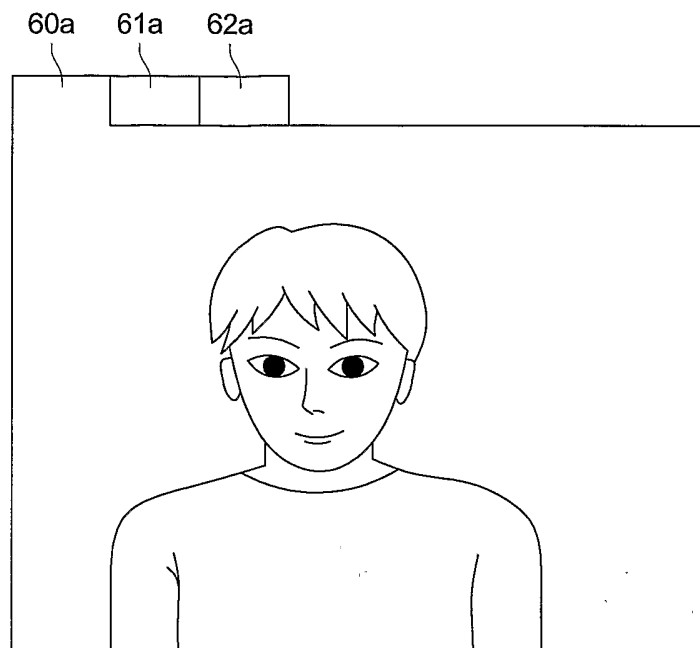




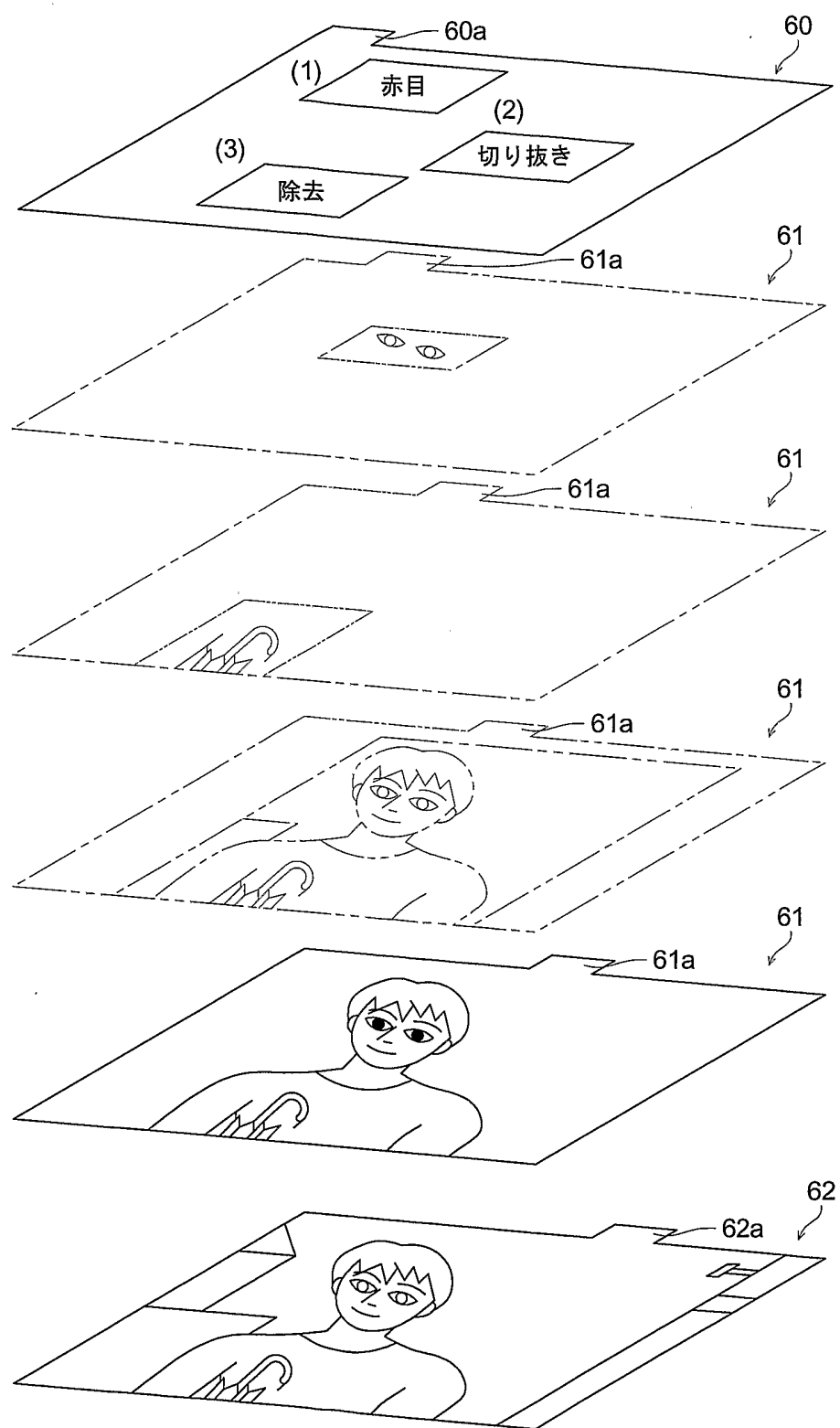
第 13 図

作業別進行表					
注文No. 種別	00249	00250	00251	00252	00253
赤目	OK			OK	
きりぬき	OK		OK		
除去		OK	OK		
その他				OK	
修正の完了	完了	未	完了	完了	未
合成の完了	OK	未	OK	未	未
次工程進度	印刷	未	印刷	未	未

第 14 図



第 15 図



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2004/000148

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int.Cl.⁷ H04N1/387, H04N5/91, G06F17/60, G06T11/80

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl.⁷ H04N1/387, H04N5/91, G06F17/60, G06T11/80, H04N1/00,
G06F17/50, G06F13/00

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2004
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2004	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2004

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	JP 2001-339559 A (Ricoh Co., Ltd.), 07 December, 2001 (07.12.01),	1, 3, 4, 6, 9, 11, 12, 14
Y	Full text; Figs. 1 to 8 & EP 1158461 A1 & JP 13-338157 A & US 2002/0002515 A1 & CN 1333515 A	2, 5, 7, 8, 10, 13, 15, 16
Y	JP 2002-342385 A (Masanori TANAKA, Hitoshi FURUKI), 29 November, 2002 (29.11.02), Par. No. [0047]	2, 10
Y	Par. No. [0002] (Family: none)	5, 13
Y	JP 11-103386 A (Dainippon Printing Co., Ltd.), 13 April, 1999 (13.04.99), Par. No. [0045]; Fig. 8 (Family: none)	7, 15

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:
 "A" document defining the general state of the art which is not
 considered to be of particular relevance
 "E" earlier document but published on or after the international filing
 date
 "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is
 cited to establish the publication date of another citation or other
 special reason (as specified)
 "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other
 means
 "P" document published prior to the international filing date but later
 than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or
 priority date and not in conflict with the application but cited to
 understand the principle or theory underlying the invention
 "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be
 considered novel or cannot be considered to involve an inventive
 step when the document is taken alone
 "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be
 considered to involve an inventive step when the document is
 combined with one or more other such documents, such
 combination being obvious to a person skilled in the art
 "&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
 01 April, 2004 (01.04.04)

Date of mailing of the international search report
 20 April, 2004 (20.04.04)

Name and mailing address of the ISA/
 Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2004/000148

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2002-269020 A (Ricoh Co., Ltd.), 20 September, 2002 (20.09.02), Par. No. [0018]; Fig. 2 (Family: none)	8, 16

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ H04N1/387, H04N5/91, G06F17/60, G06T11/80

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ H04N1/387, H04N5/91, G06F17/60, G06T11/80
H04N1/00, G06F17/50, G06F13/00

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2004年
日本国実用新案登録公報	1996-2004年
日本国登録実用新案方法	1994-2004年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X	JP2001-339559 A (株式会社リコー) 2001. 12. 07, 全文, 第1-8図	1, 3, 4, 6, 9, 1 1, 12, 1 4
Y	& EP 1158461 A1 & JP 13-338157 A & US 2002/0002515 A1 & CN 1333515 A	2, 5, 7, 8, 10, 1 3, 15, 1 6

☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)
「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献
「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

01. 04. 2004

国際調査報告の発送日

20. 4. 2004

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)
郵便番号 100-8915
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

白石 圭吾

5V

9856

電話番号 03-3581-1101 内線 3571

C (続き). 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP2002-342385 A (田中成典, 古田均)	
Y	2002. 11. 29 段落【0047】 段落【0002】 (ファミリーなし)	2, 10 5, 13
Y	JP11-103386 A (大日本印刷株式会社) 1999. 04. 13, 段落【0045】, 第8図 (ファミリーなし)	7, 15
Y	JP2002-269020 A (株式会社リコー) 2002. 09. 20, 段落【0018】, 第2図 (ファミリーなし)	8, 16